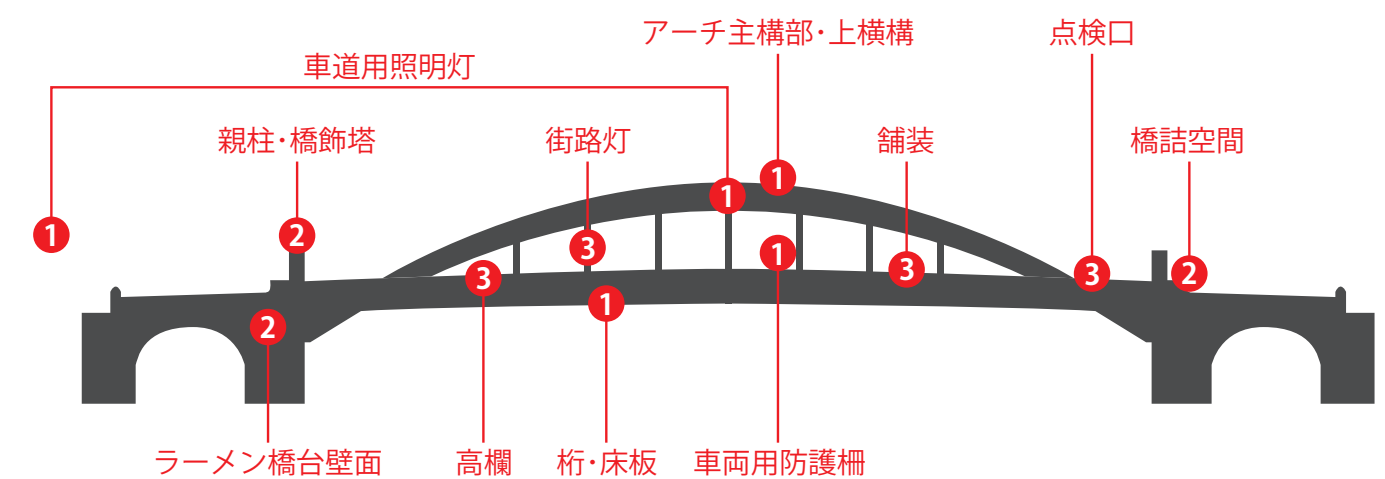


価値をまもり伝える

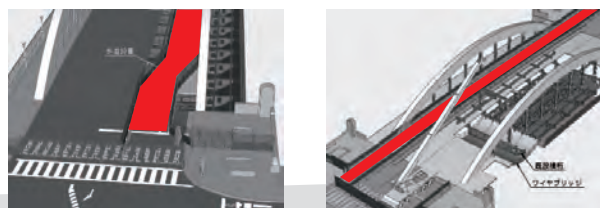


- 1 周辺環境と調和した構造美の後世への継承
- 2 歴史的価値の継承と水辺の拠点となる橋詰空間づくり
- 3 機能性と歴史性が両立した橋面デザイン

止めない！

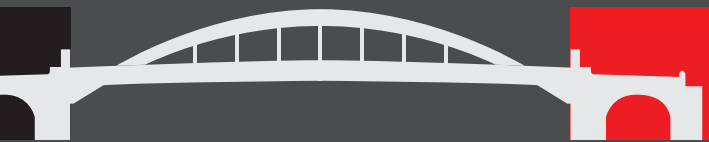
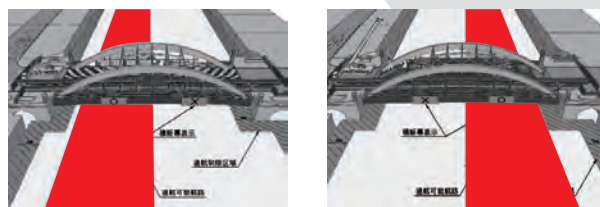
上部工はアーチ部材以外撤去・取替となりますが、通路は工事の進捗に合わせ通路を切替えながら確保します。通路は覆工板とガードフェンスからなり通路幅は3m確保します。

歩行者
自転車
車いす



堂島川は観光クルーズ船ほか海運船舶が定期的に利用しています。そのため航路を確保しながら工事を行うために航路を右岸側と左岸側の2つに区切り、工事場所に合わせて航路を切替えながら作業します。

舟運航路



Doujima bridge renewal

堂島大橋改良事業 時をつなぐ橋

時をつなぐ……

私たちは、日本初の鉄の橋を架けた企業として、身近な地域の橋から長大橋まで、日本中を隅々つないでまいりました。堂島大橋改良事業は、新しい橋を架ける時のような、華やかさはありませんが、歴史の価値を子や孫へと伝えていく、その使命感を持ってとりくんでいます。人々の目に触れはしませんが、長年培ってきた高度な技術と経験、それを活かす事で実現できるのです。

www.doujimaohashi.com



発注者 大阪市建設局 道路部 橋梁課
TEL 06-6615-6822
大阪市建設局 北部方面管理事務所 野田工管所
TEL 06-6466-2175
受注者 エム・エムブリッジ株式会社 広島本社
TEL 082-292-1111
契約工期 2017.3.7~2020.3.31 (契約時)
工事場所 大阪市福島区福島3丁目~大阪市北区中之島5丁目

発行日 2018年5月
発行者 エム・エムブリッジ株式会社
デザイン ノットデザインスタジオ

エム・エムブリッジ株式会社

堂島大橋改良事業



工事概要

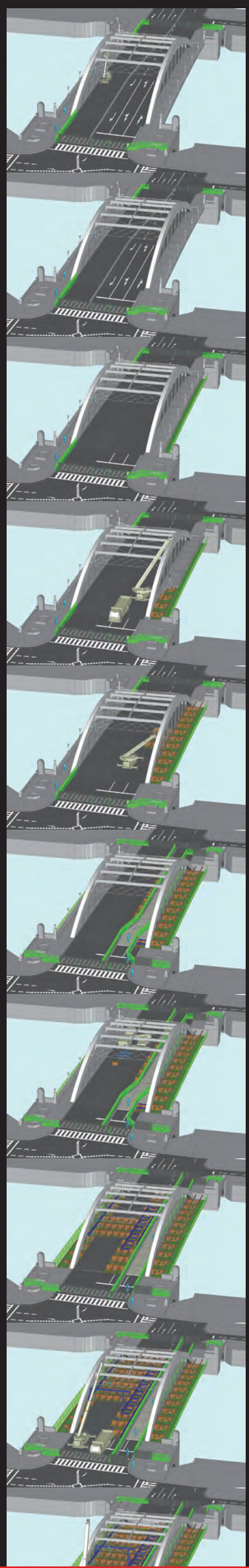


堂島大橋は昭和2年（1927年）に完成したイタリアンロマネスク様式のラーメン橋台を有する下路アーチ橋です。完成後90年が経過し老朽化が著しく進んでいます。また、長年にわたる地盤沈下の影響で桁下空間が低くなり舟運の支障となっています。たびたび損傷部の補修を行ってきましたが、この度点検・診断の結果から本格的な改良事業を通行止めにより行うこととなりました。

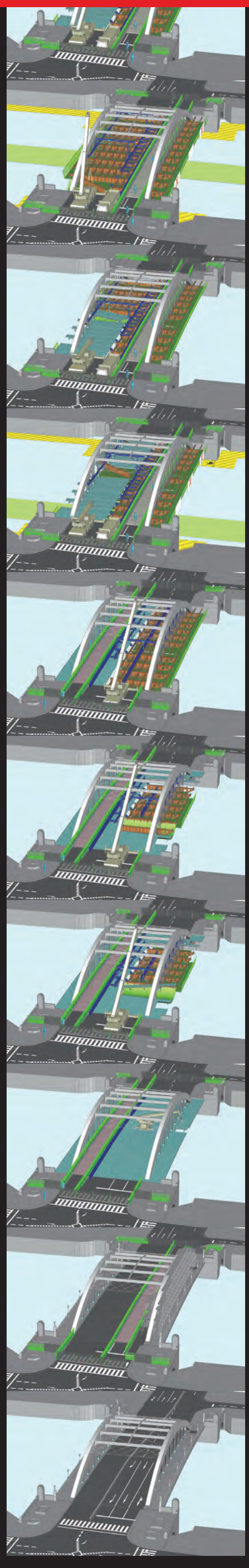
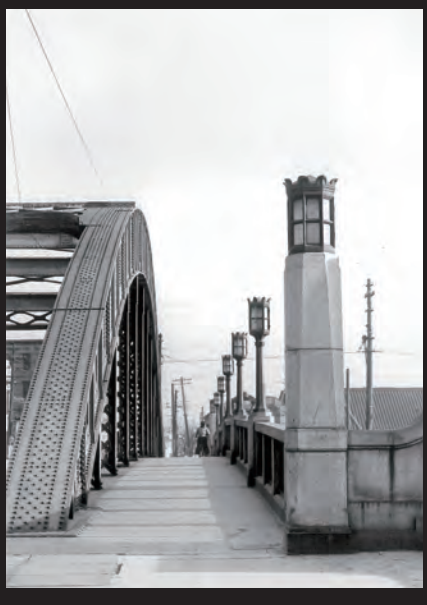
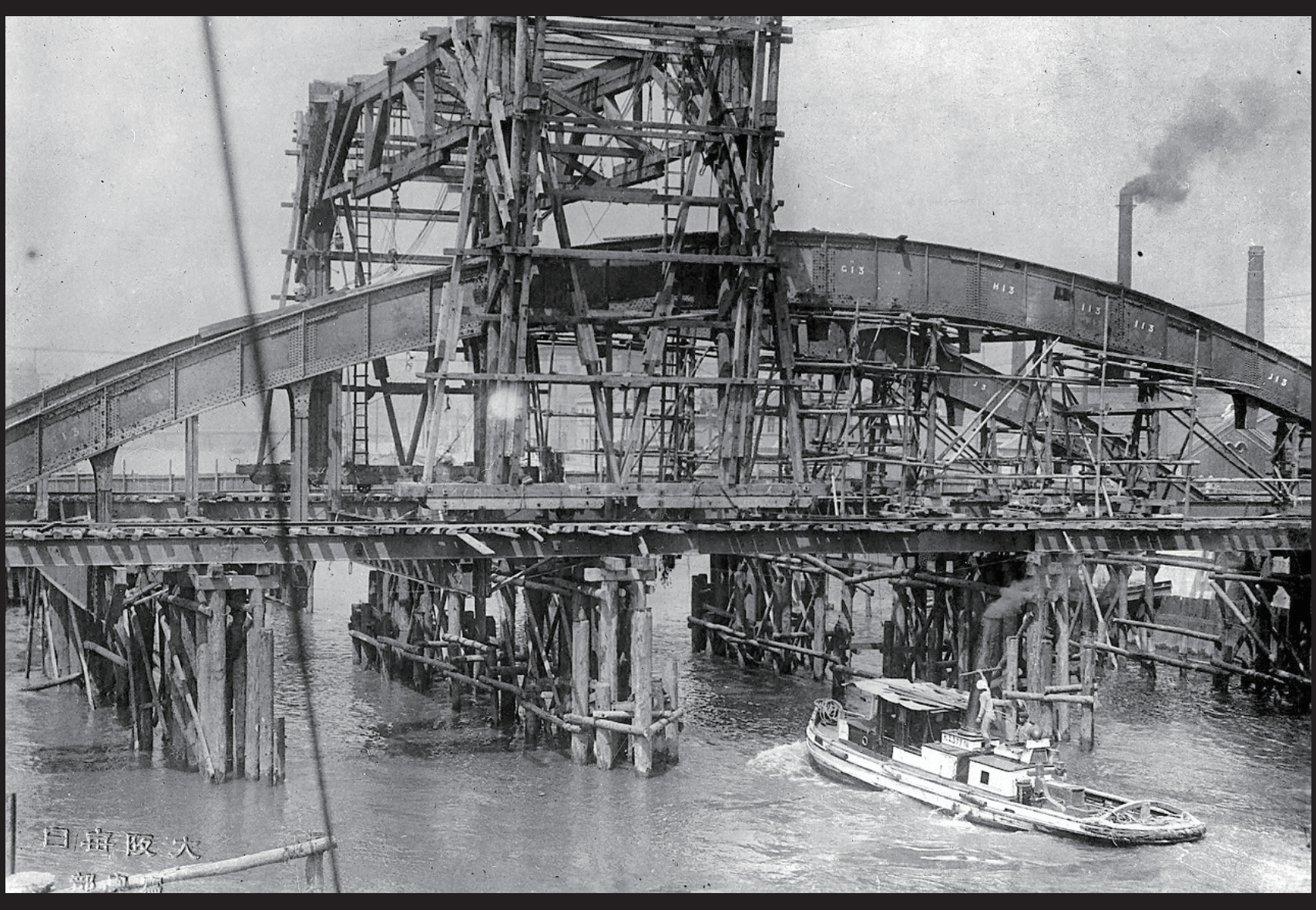
長寿命化と航路空間の確保を目的に工事を行います。歴史的・文化的価値を継承するため比較的健全な下部工橋台と上部工アーチ部材は残し、床版・床組を全面的に取替えることとなります。車両は通れなくなりますが、歩行者・自転車・車いすの通路と桁下航路を確保しながら工事を行いますので、約2年間を要する予定です。



www.doujimaohashi.com



Doujima bridge renewal project



歴史、残すために

工事の方法

